

# JPNIC Web アクセス分析概要

## 条件

2002 年 1 月から 2004 年 2 月までに JPNIC の Web サーバーに残されたログファイルを、analog を使って分析した。実際のアクセス数に近づけるため、\*.gif, \*.jpg, \*.png, \*.inc, \*.css などへのアクセスは除外した。

## リクエスト数

Web エージェントからサーバーへのリクエスト数

## ファイル数

サーバーがエージェントに転送したファイル数

同じファイルに対して複数のリクエストがきた場合、リクエスト数のみが増えファイル数は変わらない。

## 全体

2002 年 4 月に JPRS が設立されたため、ドメイン関係のアクセスが大幅に減少したと思われる。以後 1 年ほどアクセス数が増えているが、2003 年 6 月頃から頭打ち感がある。

2003 年 8 月のアクセス数増加は、全体としてみると上位ページに大きな変動はなく、理由は不明である。ただし、イベントと技術に関するリクエストの増加が認められる。

過去 1 年間にアクセスされた URL を見ると、上位 5 傑は変化なし。

/, http://www.nic.ad.jp/, /ja/, /ja/whois/, /ja/ip である。

## 次いで

/ja/materials/iw/2001/proceedings/T09.PDF,

/ja/materials/iw/2002/proceeding/T2.pdf,

/ja/ip/IPaddress.pdf

あたりが順位を入れ替えつつ見受けられる。

とはいえ /, <http://www.nic.ad.jp/> のふたつでおおむね 35%、その次に多いリクエストが 1% 台なので、トップページがダントツと判断してよいだろう。

セクション別に見ると、トップページがダントツで、次いでイベント情報、技術情報が続く。いずれにも Internet Week の情報が含まれており、このプロシーディングに対するアクセスがほとんどを占めている。

3、4 を争うのは、インターネット動向と IP である。ある意味、順当な結果と思える。

## 公開ドキュメント

あまりリクエスト数は多くなく、順位も頻繁に入れ替わっている。トップページでアナウンスのあったページに対するリクエストが多いようである。

## ドメイン名

リクエストされるページはほとんど変わらない。トピックスよりは基本的な事項が参照されているようだ。

## イベント情報

圧倒的に Internet Week のプロシーディングに対するリクエストが多い。というよりも、ほとんどがそれで占められている。印刷物として提供することを考えてもよいかもしれない。

## インターネット動向

統計がダントツで、あとは ICANN 情報、トピックス、メールマガジンあたりが票を分け合っている。

## IP

参照されるページの順位はほとんど変わらない。多いのは /ja/ip/IPaddress.pdf に /ja/ip/basics.html という、基礎解説のページ。

## 会員

トップページにある JPRS の広告バナーがトップのアクセス数。あとは、会員一覧が上位を占める。

## JPNIC の組織

[/ja/profile/jpnic.html](#), [/ja/profile/info.html](#), [/ja/profile/activities.html](#), [/ja/profile/work.html](#) あたりがリクエスト上位。10 月、11 月とリクエスト数が増えている。どちらの月も総会が開かれているが、相関ありと考えてよいのだろうか？

## Q&A

あまりリクエストがない。ほとんど IP 関係のページである。

## インターネットの技術

Internet Week のプロシーディングと基礎知識へのアクセスがほとんどを占める。以下ずっと下の方に、用語集、DNS-QC、IDN が位置する。